



ゾラ! Zora!



ナミビアだより
第8号
2018.4.9
おおしま ふうか
大島 風花

2～6年生のみなさん、^{ねんせい}進級おめでとうございます。1年生のみなさん、^{しんきゅう}入学おめでとうございます。新しい学年、新しいクラスで、ドキドキワクワクしていることと思います。私も、ナミビアで先生をする時間があと1年となりました。この1年も、新しい^{にゅうがく}友達やまだ知らないことにたくさん^{あたら}出会って、めいっぱい楽しく^{おち わたし}過ごしましょうね。

ナミビアの学校にも、給食があるよ！

1年生にとっては、初めての給食がもう少ししたら始まりますね。2～6年生にとってはもうおなじみの給食。毎日のおいしい給食はとっても楽しみですよね。ナミビアの学校にも給食があります。でも、日本とはちがうところがいっぱい！それでも、ナミビアの子どもたちも、毎日の給食を楽しみにしていることは、同じです☆

午後1時半になると、授業が終わります。すると、ワー！という声が上がって、みんなが給食の食べられるところへ走っていくよ！



「ひとくち、どう？」

何を食べているのかな？

給食の正体は、「ソフトポリッジ」と呼ばれるもの。トウモロコシの粉で作られていて、やわらかいおもちのような感じです。ほんのり甘くておいしいです。えー！これだけー？！と思うかもしれませんが、食べたらきつとみんなも好きはず！



給食を作るのは、村のお母さんたちです。でも日本みたいに調理所では作りません。外で木に火をつけて、大きなかまどで作ります。ワイルドですが、これがふつうの光景。

食べるのも、外でのびのび～！！

私のいるブンヤの学校では、子どもたち全員の分の給食はないので、小さな子が優先で食べています。みんなうれしそうにパクパク！スプーンなんか使わずに、手で食べられるよ！

